



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定

ともに生きる



プラごみゼロ

亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

ENEOS株式会社、植田油脂株式会社は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【ENEOS株式会社のSDGsに向けた取組】

- 市民・行政・企業との連携による、使い捨てのライフスタイル脱却への取組強化
- 廃食油の資源循環をはじめとする環境ビジネスの創出及び促進
- 資源循環事業を通じた企業間の連携強化
- 市内のプラスチックごみ削減の取組に対する技術的協力
- 脱炭素・資源循環の取組に資する廃食油の利活用についての普及啓発

【植田油脂株式会社のSDGsに向けた取組】

- 市民・行政・企業との連携による、使い捨てのライフスタイル脱却への取組強化
- 資源循環事業を通じた企業間の連携強化
- 廃食油の収集などを通じた脱炭素の取組に資する効率的な取組の促進
- 脱炭素・資源循環の取組に資する廃食油の利活用についての普及啓発

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民・企業との連携による、使い捨てのライフスタイルからの脱却への意識啓発
- 市民・企業との連携による廃食油を燃料等へ利活用する仕組みの構築
- 市民への廃食油の資源循環に向けた取組の普及啓発
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

令和6年10月17日

ENEOS株式会社
バイオ燃料部 部長

古谷 大介

植田油脂株式会社
代表取締役社長

高橋 史年

亀岡市長

桂川 孝裕

